

各区だより

中村区

なかもむら

いつも笑顔でいきいきと



花植え、草取りなど、恒例の街をきれいにする運動は、コロナ禍でも月1〜2回実施しております。

コロナ前は食事会、伊勢参り、メロン狩り、一泊二日旅行、健康教室、グラウンド・ゴルフ、盆踊り、趣味の作品展、演芸大会、社会奉仕活動といろいろな行事に、皆さんは元気に喜んで参加されていました。

この3年間のコロナ禍中で、家に引きこもっている人もいましたが、徐々にコロナ感染が収束し、普通の暮らしに戻ってきました。

今年は3年ぶりの作品展や演芸大会が開催され、会員の皆さんも喜んでいました。また以前のように生き生きと活動していきたいと思えます。

(説田由美子)

私たち稲葉地学区は、昨年末では8クラブでしたが、今年度は9クラブになり喜んでいきます。

会長のなり手がなく、会員は年々減っていく一方でした。各クラブの会長、会員の皆さんにご協力いただき、コロナ禍の中でも、グラウンド・ゴルフは、笑顔で楽しんでいました。

ホールインワンは、ほぼ全員の方が出し、「ホールインワンよりバーディをねらって」なんて声をかけながらやっています。

今年度は3年ぶりの一泊旅行も実現でき、車中でも和やかにお話ししました。夜は待ちに待った宴会です。カラオケや踊りなど、初めて旅行に参加された方も打ち解け、楽しいひとときを過ごしました。



中区

なかか

栄学区活動
「楽しく!楽しく!」

チャ、カローリングなどを楽しんでいきます。マジックの先生は93歳です。マジックの練習を重ねると少しずつですが上達し、孫に見せると、とても喜んでくれます。他にも詐欺被害や自転車講習など、中警察署と連携した講演会も開催しています。

クラブのひとつ「清和会」は社会奉仕活動にも力を入れていきます。商業地のため、交通量の少ない早朝に活動します。夏の街路樹の水まきは特に暑くて大変なので、会員の皆さんの協力はありがたいです。「無理しないで!」を合言葉にしています。自分たちの街の環境を良くし、安全で犯罪のない街づくりを目指して日々努力しています。

(林 喜代子)

栄学区は栄から伏見、大須にかけての地域にあります。最近では住民の高齢化がどんどん進み、古い家は取り壊され、新しく高層マンションや商業施設、シティホテルが次々と建設されています。それに伴い老人クラブ会員は減少してきているのが現状です。

しかし、他地域から新しく建てられたマンションに入居された方で、この地域で友人をつくりたい。いろいろな行事に参加して外に出たいと言われる方が時々みられ、可能な限り入会していただいております。

栄学区には4つのクラブがあります。毎月第2、第4月曜日には、中スポーツセンターの軽運動室を借りて、マジックの勉強やボツ

